

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（10月19日現在）

(下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。)

奨学団体等	必要資格	支援機構 奨学金 との重複	対象学年 (注意:平成30年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
国際ソロプチミスト三重 夢を生きる女性のための教育・訓練賞	以下の資格を満たす女性 (1)家族(子供、配偶者、パートナー、兄弟姉妹、親など)に対して主な経済的不用責任を負っている (2)経済的援助を必要としている (3)現在職業・技能訓練プログラムあるいは専門学校、短期大学、大学の学部書いて(大学院を除く)に税脊柱、もしくは入学許可を得ている (4)教育及び職業上の目標を達成する意欲がある (5)国際ソロプチミストアメリカのメンバー国に居住している (6)過去に「ソロプチミスト女性に機会を与える賞/夢を生きる賞」を受賞したことがない (7)大学院の学位(修士・博士)を持っていない (8)ソロプチミスト会員、国際ソロプチミストアメリカのスタッフ、及び両者(会員・スタッフ)の近親者ではない	可	女子学部生 (資格は左記の通り)	最優秀賞 5000ドル 連盟最優秀賞 10000ドル	給付	最優秀賞 (日本国内で) 5名 連盟最優秀賞 (メンバー国全体 で) 3名	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	11月7日 (17時15分)
国際ソロプチミスト女子大学生奨学金	(1)日本中央里ジョン区域限界内に在住し、学業、人物共に優秀で修士、博士学位取得を目指している女子大学院修士課程生・女子大学院博士課程生。または学費支弁が困難な女子大学生(短期大学を除く) (2)他の奨学金(返済義務のない奨学金)を4月から受ける予定のない学生 (3)国籍は問わない。 (4)過去の選外者の再応募も可(年齢制限はなし)	可 (給付奨学金を除く)	女子学部生 女子大学院生	120万円	給付	3名	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	11月26日 (17時15分)
平成30年度 山梨県ものづくり人材就業支援事業 (奨学金返還支援事業)	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部若しくはこれに準ずる学部、研究科等(以下「大学等」という。)に在学し、次の各号の全てに該当する学生 (1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けていること。 (2)平成30年度卒業予定者については平成31年9月末までに、平成31年度卒業予定者については平成32年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 (3)平成30年度卒業予定者については平成31年4月初日を、平成31年度卒業予定者については平成32年4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みであること。 (4)平成30年度又は平成31年度に卒業予定であること。	返還支援	現在 大学3年生の者 大学院1年生の者。 (平成30年度中に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定の 者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	平成30年度卒業 予定者 24名 平成31年度卒業 予定者 35名	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	山梨県産業労働部 ホームページ(リンク)	10月1日～ 3月29日 (応募書類必着) ※募集定員に達した 時点で募集は締切ま す。
岐阜県選奨奨学金二次募集	岐阜県内に住所を有する者の子弟で、健康でありながら経済的理由により修学が困難な者 ※岐阜県子育て支援奨学金、母子及び父子並びに寡婦福祉法による修学資金との併用は不可	可	学部生	月額 3万2千円 ※日本学生支援機構との 併用の場合は 月額 1万6千円	貸与	不明	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	11月12日 (17時15分)
公益財団法人 鹿児島県育英財団	次の①、②のいずれかに該当し、かつ③から⑤までの全てに該当する者 ①鹿児島県内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)、特別支援学校の高等部、高等専門学校及び専修学校(高等課程)(以下、「高等学校等」という。)を卒業した者。 ②鹿児島県外の高等学校等を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者(県内に生活の本拠を有する者の子弟で、県内の中学校を卒業した者に限る。) ③大学又は大学院(以下「大学等」という。)に在学し、平成32年3月(平成31年度中を含む。)に大学等を卒業(修了)予定の者。 ④日本学生支援機構第一種奨学金又は鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は貸与を受けていた者。 ⑤大学等を卒業(修了)後、県内企業等に就職する意思があり、かつ県内居住を希望する者。 ※就職先の指定有。ホームページを参照のこと ※その他、鹿児島県が実施する奨学金又は、鹿児島県育英財団が実施する奨学金を受けていた者は申請できません。	返還支援	現在 大学3年生の者 大学院1年生の者。 (平成31年度中に大学もしくは 大学院を卒業又は修了予定の 者)	在学中に借り受けた奨学金の全額 ※ただし、返還期限猶予の適用を受けた場合は、その期間相当の奨学金を除いた額とする。ただし、大学等卒業(修了)後、引き続き上級学校へ進学した期間は支援対象に含める。	返還支援	20人程度	公益財団法人 鹿児島県育英財団 ホームページ(リンク)	公益財団法人 鹿児島県育英財団 ホームページ(リンク)	10月1日～ 1月9日 (応募書類必着)
平成30年度いわき市未来につながる人材応援 (奨学金返還支援事業)	次の(1)～(4)のすべてに該当する方を募集します。 (1)大学、大学院、短期大学、高等専門学校、修業年限2年以上の専修学校専門課程(以下「専修学校」という。)のいずれかに在学中で、平成31年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している者(例:4年制大学の3年生) ◆大学、短期大学、高等専門学校の専攻科も対象 (2)日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、いわき市奨学金、福島県奨学金のいずれかの奨学金の貸与を受けている者 (3)大学等を卒業又は修了した翌月1日から起算して、6か月以内に市内事業所等(※1)に正規職員又は所定労働時間が正規職員に準じる職員(以下「正規職員等」という。)として就職することを予定している者(公務員及び独立行政法人職員等は非該当) (4)大学等を卒業又は修了後、市内に定住することを予定している者 ※1 市内事業所等:いわき市及び近隣の市町村内に所在する本社、支社、支店、事業所等	返還支援	平成31年度中に修業年限以 内で卒業又は修了する者	在学中に貸与を受けた金額の1/2の額 ※上限あり。 (64,000×貸与月数)/2 又は 1,536,000円 のうち、いずれか少ない額 を上限とする。	返還支援	50名程度	いわき市教育委員会 ホームページ(リンク)	いわき市教育委員会 ホームページ(リンク)	10月31日 (応募書類必着)

奨学団体等	必要資格	支援機構 奨学金 との重複	対象学年 (注意:平成30年4月時点の学年)	金額	給付・貸与 の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
社会福祉法人 さぼうと21 2019年度 「坪井一郎・仁子学生支援プログラム」	日本在住の外国籍・元外国籍の学生で、下記の①・②に該当する者 ①難民(インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民)及びその子弟 ②中国帰国者三世、日系人(中南米など)二世	可 (「生活支援プログラム」と同じ年度に受給することは不可・併願は可)	2019年4月に大学3・4年生、または大学院在籍・進学見込の者	大学院生:60~100万円 (年額) 大学生:40~80万円 (年額)	給付	10名程度	社会福祉法人さぼうと21 坪井一郎・仁子 学生支援プログラム ホームページ(リンク)	〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2ミズホビル6階 社会福祉法人さぼうと21 「坪井一郎・仁子 学生支援プログラム」 受付係	11月5日 (応募書類必着)
さぼうと21 2019年度 pp奨学金 (パチンコ・パチスロ奨学金)	1)日本に在住する以下のいずれかであること ①日本国籍を有する者 ②永住者* ③特別永住者* 2)2019年度に国内の大学院、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校への進学予定者もしくはすでに在籍している者 3)経済的な理由で就学が困難な者 4)学業優秀であること 5)自らの研究もしくはこれからの研究に関する、未来への夢やビジョンを明解に語るができること 6)pp奨学金の広報に積極的に協力できること(当サイトやPP各店のポスターといった様々な広報機会において、個人が特定されない範囲で顔写真、学校名等の掲載を了承できる者) * 永住者は「出入国管理及び難民認定法」に基づき、特別永住者は「出入国管理及び難民認定法」、「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱したもの等の出入国管理に関する特例法」に基づいています。	記載なし	平成31年4月現在で大学生もしくは大学院生である者	月額 2~5万円	給付	20~30名	pp奨学金運営事務局 ホームページ(リンク)	〒104-0045 東京都中央区築地 3-2-5 第2平和ビル3F TEL.03-5825-4200 pp奨学金運営事務局	9月15日~ 10月31日 (応募書類必着)
林レオロジー記念財団	1)未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理工学部系の大学院生及び大学生。もしくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系統の大学院生及び大学生を対象とし、かつ以下の①~③の全てを満たしている者。 ①平成31年4月に大学3年もしくは4年に進級する人、または大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する人もしくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する人。 ②品行方正で学習意欲の高い人。 ③学業成績が一定水準以上の人。 2)前年度応募者及び前年度奨学生も応募資格を有するものとする。 3)他の奨学金制度に応募し、又は他の奨学金制度を現に利用している場合であっても、応募資格を有するものとする。	可	平成31年4月現在で 学部学生 3~4年生 大学院修士課程 1~2年生	学部学生 月額3万円 大学院生 月額5万円	給付	学部学生 各学部 2名程度 大学院生 各研究科 2名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	11月16日 17:00厳守
三重県 (奨学金返還支援制度)	以下のすべてに該当する者 1. 申請時に最終学年の1年前の学年以上の在籍学生で、就職先が決まっていない者 2. 指定地域への定住を希望する者 ※指定地域は募集要項に記載 3. 常勤雇用または個人事業主として就業する予定の者(ただし公務員は除く。) 4. 日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借入れ、返還予定の者 5. 平成30年3月31日時点で35歳未満の者	返還支援	学部2年生以上 大学院1年生以上	在学中に 借受予定の奨学金 総額の1/4 (上限100万円)	返還支援	20名	大学 (学生支援チーム)	三重県戦略企画部 ホームページ(リンク)	1月11日 (17時) (応募書類必着) ※郵送の場合は配達証明郵便を使用すること
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	月額 5万, 8万, 10万 円 月額 4万, 5万, 6万 円	貸与 (無利子)	20名 300名	財)交通遺児育英会(リンク)	提出期限の1週間前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	10月31日 (1次)8月31日 (2次)1月31日 10月31日
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の 進路に指定 のある奨学 金との重複 は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制 度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 平成31年1月31日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)